

平成31年4月21日執行 和光市議会議員一般選挙(定数18)

和光市議会議員選挙公報

和光市選挙管理委員会

世代間で不公平感の無い社会保障費用の応分の負担と給付を目指し、制度や習慣による弊害の解消と、特に学童保育の問題に取り組めます。

1. 子育て支援の拡張(優先順位の見直し)

インフルエンザの補助はなぜ高齢者だけなのですか？
集団生活を余儀なくされる園児・児童こそ必要です。
仮に集団接種が実現すれば保護者の負担も減ります。

2. 実効性のある受動喫煙対策の実施

家庭内での親の喫煙は止められません。3歳児検診で尿検査の際に尿中コチニン測定を追加すれば、子供の被害が可視化されます。

3. 会社員でも議会に参加(夜間議会等)

立候補しないのは個人の問題ですが、立候補できないのは制度の問題です。多様な職種の参加は、議員の競争を促し、資質の向上が期待できます。

4. 超高齢社会の高負担・低福祉の準備

日本は深刻な超高齢社会。インフラも老朽化。財政破綻を避ける為、福祉縮小と全世代で応分の負担が必要です。高福祉・低負担の維持は不可能です。

自分自身の問題として、学童保育の拡張と質の維持に取り組むたいので立候補しました。その為の機会を与えて下さい。プランと結果責任の取り方はWEBで！

略歴・近況・資格等

昭和48年4月21日生まれ
日本大学 理工学部 物理科学
家族構成は会社員の妻と保育園に通う5歳の息子と3歳の娘

1度転職し、その後18年間民間企業勤務。議会選挙活動を含み平成31年3月31日付で退職

資格等

防災士
日商簿記2級
情報処理2種
ホームヘルパー2級つるた としひさ
鶴田 智久
無所属ふくむろたける
プロフィール

- 昭和58年横浜市生まれ
- 調理の専門学校を経て飲食店に就職
- 平成25年会社設立
- 日本政策学校2期生
- 家族構成：妻と双子を含む4人の子ども

35歳
4児の父親

私は現在35歳、4児の父親として子育て奮闘中。同じような立場の子育て世代の代表として、市政に新しい風を送り込みたいと考えました。和光市がもっと暮らしやすい街になるように、様々な課題・問題を市民の皆様と同じ目線で共に考え、その想いを和光市政に届けるために、和光市民の声を形にします。

若い力と、行動力で
取り組みます！

安心して子育てできるまちづくり

- 1 市内狭あい道路、通学路の歩道整備や信号機の設定
- 2 待機児童の解消や放課後児童対策の推進
- 3 妊娠・出産・育児のためのきめ細やかな費用支援

3ふくむろたける
つの約束

- 1 自分の足で市内を回り地域の身近な問題を考えます！
- 2 駅に立ち街を回って顔の見える活動をします！
- 3 課題・問題を解決するためにいつでもどこでも動きます！

無所属
ふくむろたける

高齢者に優しいまちは

子どもにも優しいまち

① 健康と福祉の視点から、まちづくり。

高齢者が増える和光。小まめにバランのとれた支援施設のあるまちづくり。高齢者年代で介護を要しない元気で、日本のまちづくり。白子地区に気楽に介護の相談をする場・介護をバックアップのする所の設置。

② 晴雨両方で楽しめるまちづくり。

晴れた日は色々な活動や行事参加。雨でも学ぶ場がある楽しめるまちにする。和光発見・食べる・遊ぶ・三要素。博物館などの「育り道」の駅。があるまち。外へ・生活に使うが安心する。ユニバーサルデザインが徹底したまちづくり。6M以下の市道は歩行者・自転車優先の和光モデルを作る。

- 昭和52年東京国立川崎市生まれ
- 東京大学文学部政治学専攻 卒業
- 環境建設委員会 副委員長
- 建設・道路・河川関連の技術者として従事。
- 活動期 市議会議員 2期
- 元DKMシンと元自治会議員
- 和光市自治会連合会副委員長
- 元DKMシンと元自治会議員
- 活動期 NPO(こども・まち・いきいき)
- 環境建設委員会 副委員長
- C・255東京環境再生委員会 技術師
- DKMシンと和光 管理組合副委員長
- 自治会・環境対策委員会 幹事

③ 技術革新を学ぶことが出来るまちづくり。

「教養から学ぶ」子供たちがモノづくりや技術習得に取り組み出来るようなまちづくり。土器・薪炭焼・ガソリン機関・電気自動車・ロボットなど和光の財産を活用して、子供が「興味から学ぶ」べくまちづくり。

④ 自然を取り戻す水循環システム

「WIAD(水循環王国)」で和光が紹介されました。他県の友人から、いいまちと書かれました。誇らしく、喜んで良かったと思ひます。しかしながら徐々に減少方向にあります。自然の成り立ち・基本「水の循環」を構築。湧き水を湧き排水する様な形態を築いては止めません。雨が降り・地下水となり、湧き水となり、ミミズ・トビをやり、地域で楽しむ。白子川へ。これが、水循環システム。白子の親しめる水環境作りをする。

⑤ 和光の「地域主権」があるまちづくり。

(住み易さ・暮らし易さは、地域の特性を活かした生活圏づくりがポイント)高齢者を含めて、食品・生活必需品が手頃に買えることが出来る地域づくり。地域の地理的条件・道路事情に合った防災・防災対策をつくる。市道の道路規制、占有権、交通権を地域活動優先に計る。

西川
まさはる
無所属

子ども、高齢者にとって安心安全な環境づくりのために行動します！

市民の思いを結集した、
学校・地域・家庭の連携・協働で
子どもたちの育成環境推進！若者世代や子育て世代が安心、
安定して生活出来る環境作り！高齢者や障害者などすべての方が
安心できる共生社会の実現！LINE@
ほけまじし！子どもが安心して過ごせる居場所づくりを推進し、学校の放課後の居場所を地域の中で支えていく取組へ！
教育格差の是正を目的に、放課後教育の新たな提案を行います。仕事世代が安心して暮らせる環境作りを目指し
保育園・学童保育の実施や保育士・幼稚園教諭、
学校教職員等、先主・指導員の働き方の改善し
教育の「質」向上から、安心と安定した
子育て環境の整備を行います。

福祉施設の拡充はもちろん、道路や交通、住居などの社会インフラの中で全ての方が遠慮することなく自由に行動し、安心して生活出来るようハード面での環境整備、世代を超えて助け合える状況が作れる取組を行います。



すべての世代が住みやすい和光(まち)へ！

鈴木
敬二
けいじ

平成31年4月21日執行 和光市議会議員一般選挙(定数18)

和光市議会議員選挙公報

和光市選挙管理委員会

吉田たけしプロフィール

和光市議会議員(第1区)

和光市議会議員(第1区)

和光市議会議員(第1区)

“人がまちをつくる” “まちが人をつくる”

あなたの一票が和光市の未来をつくる

http://www.takechan-yoshida.jp

吉田たけし 和光市政展望 (4つの柱を基本とする政策)

- 歴史・自然**
 - 和光市は、豊かな自然環境と歴史を有するまちです。自然環境の保全と、歴史の継承を推進します。
- 都市・地域**
 - 和光市は、都市と農村の両方の魅力を活かすまちです。都市と農村の両方の魅力を活かすまちづくりを推進します。
- 福祉**
 - 和光市は、高齢化が進むまちです。高齢者の生活の質を向上させるための施策を推進します。
- 教育・子育て**
 - 和光市は、子育てのしやすいまちです。子育てのしやすいまちづくりを推進します。

和光市政を耕す

たがや

吉田たけし

無所属 57歳

和光市議会議員(第1区)

あなたにこたえる 伊藤たえ子

子どもが希望を持てる教育環境を作ります

子どもが希望を持てる教育環境を作ります

子どもが希望を持てる教育環境を作ります

伊藤たえ子

公明党公認 新人

和光市議会議員(第1区)

とみざわ 勝広

プロフィール 昭和29年3月6日生。和光市立白子小学校、大和高等学校を卒業。現在、和光市に在住。大学卒業後、昭和53年4月和光市役所入庁。総務部秘書課に配属。財政課長、農林委員会事務局次長、市民環境部次長、市民環境部長、教育部長、総務委員会事務局次長、議会議長を歴任し平成26年3月定年退職。退職後平成31年3月まで、一般財団法人和光市学校給食協会事務局長。サッカー関連 現役職 FFC和光イレブンスポーツ少年団代表、監督和光市少年サッカー連盟会長、埼玉県北足立南部第4種少年サッカー連盟副会長、埼玉県南部地区少年サッカー連盟協議会事務局、埼玉県少年サッカー連盟理事(南部地区代表委員)、財務委員長。

次世代の子どもたちのために

世代間の橋渡しを促す

世代間の橋渡しを促す

世代間の橋渡しを促す

とみざわ 勝広

かつひろ

和光市議会議員(第1区)

子育て 老後も 安心の和光市に

子育てと教育の負担軽減

子育てと教育の負担軽減

子育てと教育の負担軽減

鳥飼 まさし

日本共産党

和光市議会議員(第1区)

和光市選挙管理委員会

自衛隊出身です

ウォーキング、ベリーダンス

防災士



平成31年4月21日執行 和光市議会議員一般選挙(定数18)

和光市議会議員選挙公報

和光市選挙管理委員会

明日へつなぐ/全ての世代が住み続けたいまちへ

いはら陽輔の4つの主要政策

子育て
実感中!

1 持続的に成長するまちづくり

- 土地区画整理事業、駅前再開発事業の促進
- バス路線の拡大・バス利用の促進
- ドラマ、映画、アニメ等のロケ地の誘致

3 ITを活用した効率的な行政運営の推進

- 定型業務等を代替するAI、RPAの導入
- 文書の電子化、ペーパーレス化の推進
- 電算システムのセキュリティ強化

2 誰もが安心して暮らせる生活基盤づくり

- 元気なうちの介護予防、健康寿命向上の意識醸成
- 障害者の就労支援、定着支援の拡大
- 防災ガイド&ハザードマップの全戸配布及び周知

4 子どもがいきいきと育つ環境づくり

- ひとり親の学習機会の提供及び就労支援
- 学校における既存教科とITの連携
- 保育および学童保育の質の確保・向上

いはら陽輔プロフィール

昭和55年 和光市生まれ 平成15年 大妻女子大学文学部政治学専攻卒業
平成15年(株)富士通システムソリューションズ入社 平成23年 和光市議会議員選挙 初当選現在2期目



いはら
陽輔
無所属

4年間の取り組み実績

①まちづくり・シティプロモーション

道路の美観や道路の引き直し
バス待ちスペースの設置
ロケーションガイドの設置

②防災

防災ガイド&ハザードマップへの紙質・印刷の改善
市内の河川の治水対策
プロダクトの設置・点検・点検補助金助成の創設

③福祉

高齢者福祉・障害者福祉の周知
子育て支援・子育て支援センターの導入
小規模保育事業所からの保護者の転入

④ITの活用

マイナンバー導入時のセキュリティ対策の導入
災害を想定した他市とのシステムの相互利用
AIやRPAを活用した業務効率化を推進

⑤子育て支援・教育

子育て支援・子育て支援センターの導入
小規模保育事業所からの保護者の転入
子育て支援・子育て支援センターの導入

市民みんなの福祉は、あなた一人の声を聴くことから。

市議として2期8年の実績

プロフィール

●東京大学文学部卒業 ●東京銀行(現三井UFJ銀行)勤務を経て、結婚と同時に和光市市民となる。
●NPO法人こども・みらい・みこころ/和光市地域子ども防犯ネット事務局/和光市議会議員2期8年



待鳥
よしこ
無所属

まわりの

3 お互いの多様性を認め
尊重しようまち

- チャレンジドと地域住民の交流、共生のまちづくり推進
- 性的少数者施策、外国籍市民の支援の充実

5 ふだんのくらしの幸せを実感できるまち

- 和光市駅周辺のにぎわいづくり、交流とパリアフリーの促進
- 歴史・文化・産業の資源を活かした観光振興推進 ●小規模企業・商店等の振興 ●市による水道事業の安定した運営の堅持 ●公共施設・公園等の適切な管理と活用、長寿化等による安全性確保と機能充実 ●緑地と水の保全 ●ごみ処理減量化に向けた適切な連携の推進 ●受動喫煙対策の推進 ●住民主体の地域防災、防災性ある防災対策の推進

2 いくつになってもその人らしく
生きることを支えるまち

- 地域包括ケアシステムの推進、医療と福祉の連携、訪問医療・看護の推進、高齢者の住まい確保政策 ●地区社協等による住民主体の支えあいのしくみづくり ●地域包括ケアや複合的な家族支援に係る人材の育成

4 透明性のある民主的な
市政運営の維持、
活気ある市民協働のまち

- 公文書管理と活用、市民への公開のしくみづくり
- 成果を実感できる市民参加の推進 ●多様な主体との協働のまちづくり推進、市民による多彩な活動の展開

1 子どもたちの人となりが
る力と市民性を育む防犯
教育の推進 ●通学路の安全
対策 ●荒道に凸凹がある
子どもへの医療的ケアが必要な
子どもへの支援の充実 ●
全小中学校に特別支援学級を
設置 ●教育と福祉の連携
による子どもの貧困対策、
虐待防止対策、いじめ防止対
策を推進 ●保育所及び学童
保育の待機児対策、放課後対
策の拡充 ●わくわく板ネッ
ボラによる、産前からの継続
的なケアのさらなる充実

子どもたちの安全と
育ちを守り子育ての
喜びを感じられるまち

政策
こんなまちをめざして、
全力で取り組めます



はぎわら
圭一
36歳

けいいち

税金のムダづかいを
許さない!

市の支出をひとつひとつチェックし、ムダづかいを徹底的に追及します。現在の和光市の財政は比較的健全ですが、これからさらに少子高齢化が進み、人口減少社会をむかえます。20年後、30年後も輝き続ける街にするために、削るべきところは削り、足りないところは手厚くなるように、優先度の見直しを行います。うるさいだけの選挙車は使いません。実は、あれにも税金が使われています。(公費負担)他にも、ボスターも一人につき3万6255円まで税金でまかなわれます。そんなにかるいはずがありません。私は選挙で税金(公費負担)は一切使いません。すべて自費で選挙活動します。

若い世代の方々の政治参加を促進します! 若い世代(20〜40代)の政治離れは深刻です。今和光で何が問題になっているのか、市議会でも何が話し合われているのか、情報発信を増やしていくことが必要。すべての世代の方々の声が反映される和光市政の実現を目指します。

市民の感覚が大切! はぎわら圭一 36歳 税金のムダづかいをなくす党代表 東京大学大学院修士課程中退 和光在住11年(岡山県出身) 特技:水泳、空手 好きなアーティスト:DA PUMP、ミステル、米津玄師など



http://jjjp.jp
はぎわら圭一 和光
または jjjp.jp

南北格差の解消を目指します!

人口構成の変化と長寿社会を迎え、誰もが健康で安心・安全に暮らせるまちづくりを目指します。環境に配慮し、道路の整備・狭隘道路の拡幅・自治会加入の促進等により、地域ごとに明るい住みよい人の輪の広がりを目指します。

私は下記の内容の実現に努めます!

市内の緑地・湧水の保全、半三郎の水源を代々保全。

光インター東部地区のまちづくりに協力し早期実現。

政治と経済は表裏一体。小規模事業者の一人として、市内の農業・商業・工業等の連携による産業の進展。

消防署(3号)を新倉地区に誘致。

最近(砂利道)の舗装化を図り、作物被害の減少。

不動産無料相談所を市内にて開設。

障がい者・高齢者の方々のフライングディスク競技大会の開催。ワコスホていかがですか?



自民党公認
さいとう誠
41歳

まこと

推薦 衆議院議員
和光市議会 議長 齊藤 秀雄 泰

プロフィール
昭和52年和光市生まれ
●学歴
東京理科大学大学院
理学研究科修士課程卒業
●資格
宅地建物取引士
司法書士
●職歴
和光地所 元社員
ワコウホーム 代表取締役社長
●活動歴
(一社)朝陽青年会議所(JC) 元理事長
和光市商工会青年部 元副部長
埼玉県宅地建物取引業協会県南部支部 理事
埼玉県宅地建物取引業協会県南部支部 副部長
●家族
父、母、祖母、弟、妹

平成31年4月21日執行 和光市議会議員一般選挙(定数18)

和光市議会議員選挙公報

和光市選挙管理委員会

和光市民60年 ふるさと和光を守る

平成27年に初当選させて頂き4年間、笹目通りの安全対策をはじめ、ふるさと和光と市民を守る数多くの政策が実現してきました。和光を魅力ある街、支え合う街、人が輝く街にします！



富澤 けいじ
とみぞわ けいじ

公明党公認 現1期

富澤 けいじ
が
実現しました！

笹目通りの安全対策

事故が多発する笹目通りの小学生通学路に、ガードレール・ポールを設置。
青色防犯パトロール車に
ドライブレコーダー導入
事故時の映像記録だけでなく、地域の危険箇所も発見できます。

富澤 けいじ
が
約束します！

① 魅力ある街・和光に！

- 地域産業の活性化・成長支援
- 災害時には避難所になる、小中学校体育館・特別教室にエアコンを設置
- 区画整理等インフラ整備の促進
- 都市農業の保全と支援

② 支え合う街・和光に！

- 子ども・子育て支援の拡充
- 児童虐待根絶へ対策強化
- サポーター・ボランティアの支援
- 高齢者に、振り込め詐欺を撃退する「自動通話録音機」を無償貸与
- 認知症対策の充実

③ 人が輝く街・和光に！

- スポーツ環境の整備・促進
- 健康寿命の延伸
- 高齢者の多様な社会参加の促進

【富澤 けいじプロフィール】

昭和34年和光市生まれ、60歳。和光市立小、第二中、返田大山高等学校、埼玉大学経済学部卒。
千葉県、妻、一女の2人家族。

戦争する国づくり反対！

憲法を守り、暮らし優先の和光市に



くまが い じゅん
くまが い じゅん

日本共産党

安倍政権の下で、市民の暮らしは大変な困難に陥っています。
大型公共事業開発市振の市政を変え、その財源を教育・福祉に注ぎ、子育てや老後安心の生活が実現します。
憲法を守り、暮らし優先の福祉や教育重視の市政を進め、皆さんと力を合わせて生き生きと暮らします。

子育て、教育の負担軽減をします

●認可保育所の増設

●子ども医療費を18歳まで無料化

●学校給食費の無料化

社会の充実を進めます

●国保税を引き下げます

●必要な介護が必要な時に使える制度に

安全・安心のまちづくり

●学校体育館のエアコンの整備

●地域防災対策の強化

●斜面林などの緑地の保全

●歩行者が安心して通行できる道路整備

●駅北側のまちづくりは関係住民の声を反映

経歴

○1994年和光市議会議員選挙当選
○埼玉大学教育学部卒
○和光市立小、第二中、第二小学校の3校に教員
○市議会議員4期
○総務部長、環境部長、民生部長

みなさんと力合わせ実現します

消費税の増税ストップ

国保税の引き下げ

くまが い じゅん事務所 和光市新台1-48 五丁目ビル101号室 電話048-487-8721

郷土愛を育むまちづくり

市民公募委員として
9年間行政に参画！

これまでの活動実績に基づいた
関口やすのりの6つの公約

◆地域活動の中で耳にした市民の皆さまの声を市政に届けます
◆市民公募委員として行政に参画した経験を市政に活かします

関口やすのりプロフィール
●1960年12月14日 東京都北区生まれ(55歳) ●基本理念：平和と健康と豊かさと
●職経歴：和光市議会議員(第1、2、3、4期) ●職歴：和光市議会議員(第1、2、3、4期)
●職歴：和光市議会議員(第1、2、3、4期) ●職歴：和光市議会議員(第1、2、3、4期)

1 郷土愛を育み文化振興を推進

白子地域の歴史と文化を語り継ぎ、郷土が育んだ文化人(郷土名人)清水かつらと児童文学作家(大石真)を顕彰し、和光市共有の財産として内外に発信を目的に活動。市内の小学校、中学校、公民館、コミュニティセンター等で講演、音源提供等。和光市民文化団体(和光白子文化の会)会長

3 和光市のブランド力向上のためのシティプロモーション実施

公園を中心とした、地域コミュニティの活性化とふるさとまちづくり
和光市越後山土地区画整理組合・理事(平成27年9月～)
越後山・緑まちづくり推進連絡協議会委員

5 市民参画による第5次和光市総合振興計画の策定

和光市総合振興計画審議会委員・副会長
和光市市民参加推進委員会委員・副会長

2 市民コミュニティを中心としたまちづくり

和光市市民文化センター管理協力委員会委員
和光市市民文化センター運営委員

4 超高齢社会に向かい市民が安心できるまちづくり

和光市都市計画審議会委員
和光市地域活性化対策実行計画策定委員会委員

6 郷土資料博物館・農工業遺産展示館等の複合施設化

千王山遺跡の国史跡指定を目指す
和光市文化財保護委員会委員 和光市遺跡調査会・理事



関口 やすのり
せきぐち やすのり
無所属

世代を超えたまちづくり

●区画整理の推進

公共施設(道路含む)を整備して住みよい街づくりを地域と共に進めます。

●道路整備

住民の意見を取り入れ生活幹線道路を整備、防災空間の確保、生活環境の改善などを推進します。

●バリアフリーの拡大

障害者や高齢者などが出かけやすい、安全・安心の環境を整えます。

●防災対策の強化

市、自治会、各種団体との災害予防訓練、助け合い組織の充実を目指します。

こじま智子はともに歩む！

お年寄りが安心して喜ばれるまち

●生きがい対策

社会に参加し、お年寄りが生きがいと喜ばれる生活を応援！

●介護・生活支援

食生活の改善や運動不足解消の支援をすめ「健康寿命」の向上を図ります。

●医療制度の充実

高齢化社会を迎え、お年寄りが安心して医療制度の充実を確立します。

こどもが健やかに生まれ育つまち

●出産・育児支援

妊娠、出産のためのきめ細かな支援。必要に応じた、多様な保育体制を整えます。

●多様な教育の充実

新しい教育スタイル、さまざまな教育プログラムの実現を図ります。

●こどもの貧困対策

全てのこどもが親の経済状況に関わらず、教育など将来に夢をもてる社会の実現を目指します。



こじま 智子
こじま ともこ
(旧姓 野木)

平成31年4月21日執行 和光市議会議員一般選挙(定数18)

和光市議会議員選挙公報

和光市選挙管理委員会



赤松 ゆうぞう

創出
刷新—再生

政治には愛が必要

私は昭和41年より和光市新倉に住んでいますが、町は宅地開発で緑が減り、駅北側は人口が急増中、狭い道路で買い物も不便な生活困窮地区です。これからの和光の発展はこの北側の都市基盤を整備し、この南北格差を無くすことにあると考え、議会で数々の提言をしてきました。

市民が市政の主役です。市民の知恵と力を合わせ、安全で安心して暮らすまちづくりに取り組みます。

■ブログは「赤松ゆうぞう」で 検索



赤松 ゆうぞう 無所属

7つの提言

- 「孤立社会」から楽しい「ふれ愛社会」へ
ますますの高齢化、障がい者を対象のみならず支え合う福祉のまちづくり
- 駅北側開発・都市基盤整備の推進
北インター東部地区区画整理事業、市は地権者とともに親身に協議し事業を推進すべし
- 高齢者、子ども、障がい者に優しいまちづくり。人生100年時代を安心に！
狭い道路の拡幅、通学路の安全確保、市内循環バスを増発し高齢者への買い物支援
- 産業の活性化 & にぎわいの創出
官民一体になって産業振興に取り組み。長年放置状態の外環上部遊休地の活用
- 障がい児教育支援 & 教育環境の整備
教育と福祉の一体化、特別支援学級の拡充と支援員の配属。福祉器具の助成が必要
- 自然を守り、環境に配慮したまちづくり
大切な緑地の保全、みどりの基金やトラスト制度による緑地保全への取り組みが急務
- 福祉はゆりかご（保育園）から墓場まで
待合子ども園の整備。葬・祭事場施設と近隣市との共同火葬場の建設に取り組み

実績ピカイチ！ 行動ピカイチ！

市内街路灯のLED化
一昨年から、市内約3,000基の街路灯がLED照明に。年間約600万円の削減が実現しました！

新電力会社導入で
市の電気代削減
斉藤かつみが
約束します！

- 行政のムダ削減：市民目線の市政を
- 南口駅ビル、北口再開発の推進
- 西入和同地と広東地区に笑顔あふれるにぎわいのまちづくりを
- 災害時には避難所になる、小中学校体育館、特別教室にエアコンを設置（高齢者）に、振り込め詐欺を撃退する「自動電話（録音機）」を無償貸与
- 高齢者の安全・安心
- 幼児・児童の育保確保、待機児童ゼロ、児童虐待根絶へ対策強化
- 子育て世代が安心して暮らせる教育環境
- 市民が安心して暮らせる環境対策

「斉藤かつみプロフィール」
昭和31年生まれ、63歳。和光市立新倉小、大和中、朝陽高校、明治大学文学部卒
市議4期、前市議会議員。妻、息子二人の4人



さいとう 斉藤 かつみ

公明党公認 現4期

やさしい未来へ つながる和光へ

松永やすえプロフィール

- 昭和43年8月24日福岡県春日市生まれ
- 昭和62年4月埼玉県上戸郡（朝霞）入籍
- 平成5年3月出産を機に任期満了退職
- 平成11年8月自衛官の夫の転勤で和光市へ（現在、西大和町在住）
- 平成23年～平成25年
独立行政法人国立病院機構埼玉病院（事務助手）
- 平成27年1月～平成28年12月
和光市和光町事務者相談員
- 家族：夫、娘、息子
- 趣味：合唱、鍵盤ハーモニカ演奏

＊コミュニティ＊
健康な生活いきいきづくり

- 介護予防、認知症の予防
- 健康診断の向上（自費負担、早期発見）
- 働き方改革、働き方改革の推進
- スマートフォン、タブレットの活用
- （障がい）社会の参画
- 高齢者の入居促進
- アレルギーガイドラインの周知
- 見通し及び研修会の開催
- 外国人向け「日本語」講座の開催

＊防災・防犯＊
（くらし・安全）

- 災害時、避難場所となる
- 小中学校の防災教育
- 高齢者の交通安全教育
- 子ども、女性の安全
- 酒やたばこの規制と連携した見守り
- 夜間防犯灯の設置
- 近隣住民が安心できる環境づくり

＊子育て・教育＊

- こども市民まつり
- 子育て支援センターの充実
- 和光市立幼稚園の充実
- 和光市立保育園の充実
- 和光市立小学校の充実
- 和光市立中学校の充実
- 和光市立高等学校の充実
- 和光市立大学への進学

＊福祉＊
（高齢者・障がい児・者）

- 地域生活支援センターの充実
- 障がい者の生活、家族支援の充実
- 高齢者の生活、家族支援の充実
- 障がい者の生活、家族支援の充実
- 障がい者の生活、家族支援の充実
- 障がい者の生活、家族支援の充実
- 障がい者の生活、家族支援の充実
- 障がい者の生活、家族支援の充実



まつなが 松永 やすえ 無所属・新人

投票日 4月21日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

仕事や旅行などのため投票日に投票所へいけない方は、投票日より前に投票することができます。
詳しくは、和光市選挙管理委員会までお問い合わせください。

期日前投票 受付場所	受付期間	受付時間
和光市役所 6階 602会議室	4月15日(月)	午前8時30分～午後8時
イトーヨーカドー和光店 2階 エスカレーター裏特設会場	4月20日(土)	午前10時～午後8時

和光市選挙管理委員会事務局 ☎464-1111

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま複製して印刷したものです。)